消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

News Release

平成２６年１月３１日

リコール製品による重大製品事故に御注意ください

－消費生活用製品において重大製品事故が発生したリコール製品（平成２５年１１月公表分）－

製造・輸入事業者がリコール（回収、無償点検・改修等）を呼び掛けている製品で、火災、重傷といった重大製品事故が相次いで発生しています。
リコール製品は使い続けると、事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。もし、まだ当該製品をお持ちの場合には、まずは使用を中止し、製造・輸入事業者による改修等の内容を御確認ください。
なお、リコール製品に関する問合せ先等については、消費者庁ウェブサイトのリコール情報サイト（http://www.recall.go.jp/）からも検索できます。

消費者庁では、消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、定期的に公表を行っているところですが、リコール対象製品での事故が多発していることから、リコールを呼び掛けていた製品で重大製品事故が発生したものについて、１か月分をまとめて公表します。
平成２５年１１月中に公表した重大製品事故７４件のうち、リコール対象製品等の使用に伴う重大製品事故が発生した８件（８製品。調査中のもの等を含む。）について、次のとおり改めてお知らせしますので御確認ください（これらの製品の機種・型式、問合せ先等は、別紙を参照してください。）。

＜ガス・石油機器＞
１．屋外式ガス給湯付ふろがま
パロマ工業株式会社（現　株式会社パロマ）が製造した屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）
２．石油ふろがま
株式会社長府製作所が製造した石油ふろがま
３．石油給湯機
東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機
＜電気製品＞
４．電気こんろ
(1)日立熱器具株式会社（現　日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろ
(2)富士工業株式会社が製造した電気こんろ
５．ウォーターサーバー
株式会社ナックが輸入したウォーターサーバー
６．電気洗濯乾燥機
日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社（現　日立アプライアンス株式会社）が製造した電気洗濯乾燥機

７．携帯型音楽プレーヤー

有限会社アップルジャパンホールディングス（現　Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー

（本発表資料の問合せ先）
消費者庁消費者安全課
担　当：河岡、大木
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（別紙）

＜ガス・石油機器＞

１．屋外式ガス給湯付ふろがま

パロマ工業株式会社（現　株式会社パロマ）が製造した屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300555	2013年11月12日	FH-1600MS	火災	千葉県

【リコール実施状況】

1991年（平成3年）3月23日から無償改修(過熱防止装置等の部品を追加で取付け)実施。2011年（平成23年）11月から未改修製品について同等品への無償交換実施。

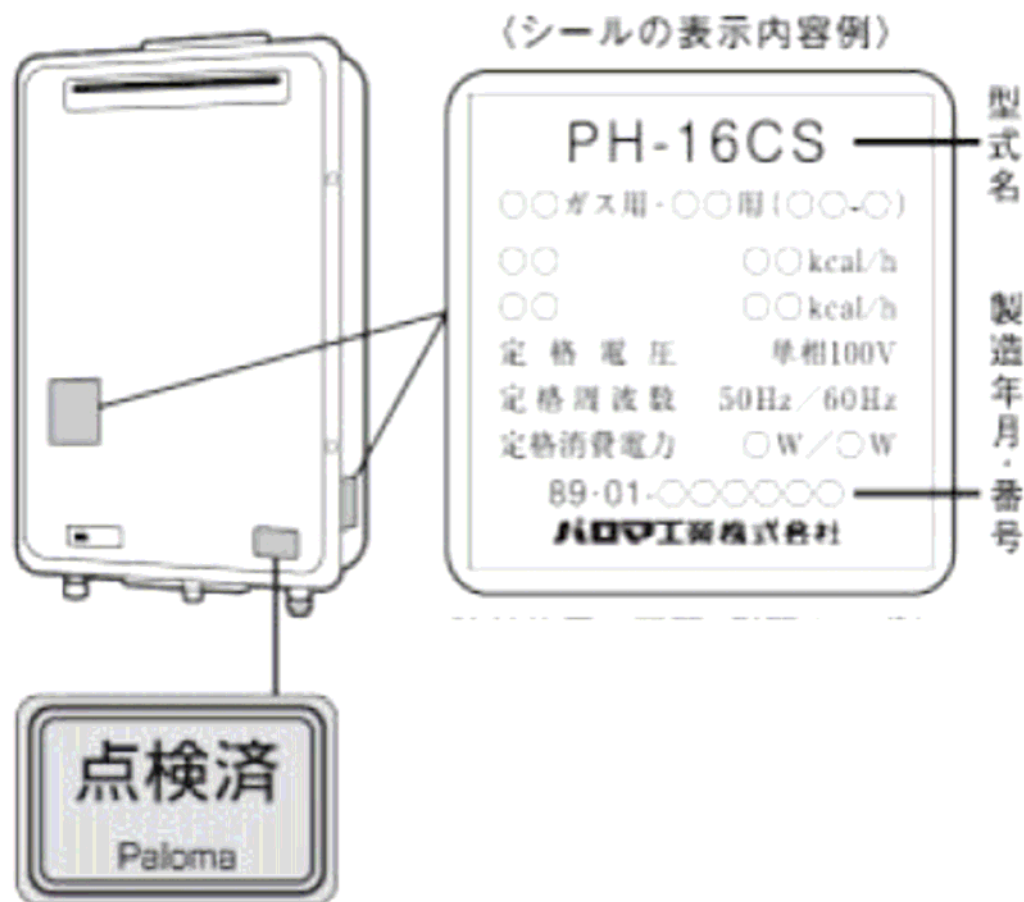
回収率：90.6%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

事故事象：長期使用による熱疲労によって燃焼室部分の一部にひびが生じ火炎の一部が吹き出した際、ひびの発生場所が過熱防止装置の作動する範囲から外れたことにより過熱防止装置の作動が遅れ、機器の背面が過熱され、出火に至るおそれがあります。

会社名	機種・型式	対象製造期間	対象台数
ガス瞬間湯沸器			115,094台
パロマ工業(株)	PH-16CS、PH-16CSX、PH-16CSF、PH-16CST、PH-20CS、K-16KS	1990年3月まで	
	PH-1600CM、PH-1600CMF、PH-1600CV、PH-1600CVF、PH-1300CM、PH-1300CMF、K-1600KM、K-1600V、K-1600KV	1986年6月まで	
東京ガス(株)	PA-516FEA、PA-516FFB	1990年3月まで	
北海道ガス(株)	KPA-616UA、KPA-616FFB、KPA-616FFC	1990年3月まで	
西部ガス(株)	PH-16CSL	1990年3月まで	
東邦ガス(株)	PICO-16B	1986年6月まで	
(株)クボタ	GS-16CSL	1990年3月まで	
ガス給湯付きふろがま			
パロマ工業(株)	FH-25VA	1990年3月まで	
	FH-1600MS、FH-1600MAS、FH-1600VAS、FH-1600MSF、FH-1600VASF FK-16KMS、FK-16KMAS	1988年11月まで	
東邦ガス(株)	PUOA-16	1988年11月まで	
(株)クボタ	G-QF1600MSL、G-QF1600VASL	1988年11月まで	

＜対象製品外観及び確認方法＞
　機器の型式と製造年月は機器の正面又は側面に貼付されている銘板（機器型式プレート）を御確認ください。

〈シールの表示内容例〉

〈点検済みシール〉

【問合せ先】
　株式会社パロマ
　　電　話　番　号：０１２０－３１４－５５２
　　受　付　時　間：９時～１８時
　　ウェブサイト：http://www.paloma.co.jp/important/image/recall.pdf

２．石油ふろがま
　株式会社長府製作所が製造した石油ふろがま

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300569	2013年11月4日	JPS-T3	火災	群馬県

【リコール実施状況】
　2007年（平成19年）7月27日から無償点検・改修（点検用コネクターの回収、一部機種については空だき防止装置の安定作動確保のため基板の交換）を実施。
　改修率：33.6%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

事故事象：機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、使用者が空だきをした際、空だき防止装置が作動せず、出火に至るおそれがあります。

品　目	機種・型式	対象製造期間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N　※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (ｾｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	1984年7月 ～1991年9月	243,420台
	JPS-T3、JPK-N3(ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-73K) (ﾊﾞｰﾅｰ製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象)	1991年8月 ～2001年9月	257,603台
	CK-8、CK-8E	1985年1月 ～1992年5月	23,815台
	CK-9、CK-9E	1985年11月 ～1987年7月	3,840台
	CK-10、CK-10S （製造番号 000001～040080が対象）	1986年12月 ～2001年9月	54,181台
	CK-11、CK-11S	1987年4月 ～1999年10月	111,085台
	小　　　　計		693,944台
追焚付石油給湯器	JIB-T	1984年11月 ～1988年1月	3,150台
	JIB-2T	1984年10月 ～1988年7月	9,093台
	JIB-4	1983年4月 ～1984年8月	4,323台
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月 ～1986年7月	12,990台
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～1988年4月	30,333台
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月 ～1991年12月	39,134台
	小　　　　計		99,023台
合　　　　計			792,967台

（注）※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部にはバーナー型式名、取扱説明書にはセット型式が表示されています。

＜対象製品の確認方法＞

≪型式表示場所≫　※ 図は一例ですが、本体正面または側面に型式名の表示があります。

型式表示
（前面）

型式表示
（バーナー部）

型式表示
（かま部）

石油ふろがま

型式表示
（側面）

追焚付石油給湯器

【問合せ先】

株式会社長府製作所

電　話　番　号：０１２０－９１１－８７０

受　付　時　間：９時～１８時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html

３．石油給湯機

東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300567	2013年11月19日	RPH32K	火災	愛媛県

【リコール実施状況】

2002年（平成14年）10月24日から無償改修（安定した材質のＯリング（パッキン）に交換）を実施。

改修率：88.5%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

事故事象：一部部品の不具合(電磁ポンプの制御弁に使用されているＯリング（パッキン）の劣化)により、微量の油漏れが発生する可能性があり、未改修のまま使用すると漏れた油により器具内で発火し、出火に至るおそれがあります。

※　リコール対象製品には、東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）の「ＴＯＴＯ」ブランドのほか、長州産業株式会社の「ＣＩＣ」ブランド、ネポン株式会社の「ＮＥＰＯＮ」ブランド、株式会社日本ボイラーメンテナンス社の「日本ボイラーメンテナンス」ブランド、高木産業株式会社（現　パーパス株式会社）の「パーパス」ブランドの製品があります。

対象台数：189,944台。

また、東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）製以外にも同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等があり、同様のリコール（無償改修）が実施されています。これらを含めたリコール対象製品のブランド名、会社名、機種・型式、製造期間、問合せ先は、次のとおりです。

ブランド名＜会社名＞	機種・型式、対象製造期間	問合せ先
ＮＯＲＩＴＺ ＜㈱ノーリツ＞	OTQ-302＊　OTQ-303＊ OTQ-305＊　OTQ-403＊ OTQ-405＊　OQB-302＊ OQB-305＊　OQB-403＊ OQB-405＊ 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号:0120-018-170
ハウステック ＜日立化成工業㈱ （現　㈱ハウステック）＞	HO-350＊　HO-360＊ HO-450＊　KZO-460＊ ＜㈱ノーリツ製＞ 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html 電話番号:0120-551-654
ＴＯＴＯ ＜東陶ユプロ㈱ （現　ＴＯＴＯ㈱）＞	RPE32K＊　RPE40K＊ RPE41K＊　RPH32K＊ RPH40K＊　RPH41K＊ 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309
パーパス ＜高木産業株式会社 （現　パーパス㈱）＞	TP-BS320＊D （ただし、TP-BS320は除く） TP-BS402＊D TP-BSQ402＊ ＜ＴＯＴＯ㈱製＞ 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.purpose.co.jp/home/anounce/product/wh200210.html 電話番号:0120-575-399
	AX-400ZRD ＜㈱ノーリツ製＞ 製造期間:1997年3月～ 2001年3月	
ＮＥＰＯＮ ＜ネポン㈱＞	URA320　URA320S URB320　URB320S UR320　UR320S UR404S ＜ＴＯＴＯ㈱製＞ 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 ＴＯＴＯ㈱で受付
日本ボイラーメンテナンス ＜㈱日本ボイラーメンテナンス社＞	UFN-333A（湯ＦＯ） ＜ＴＯＴＯ㈱製＞ 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 ＴＯＴＯ㈱で受付
ＣＩＣ ＜長州産業㈱＞	PDX-403D　DX-403D PDF-403D　DF-403D DX-403DF 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号:0120-652-963

	PDF-321V　PDF-401A PDF-411D-A　DX-411D PDX-321V　PDX-411D ＜ＴＯＴＯ㈱製＞ 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 ＴＯＴＯ㈱で受付
ツチヤ 〈東京ツチヤ販売㈱〉	AX-402A　EX-403A FK-405A　FC-406A ＜長州産業㈱製＞ 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号:0120-652-963 長州産業㈱で受付
ワカサ 〈㈱ワカサ〉	WBF-400C ＜長州産業㈱製＞ 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	

（注）機種・型式名の末尾の＊には英数字が続きますが、全て対象製品です。

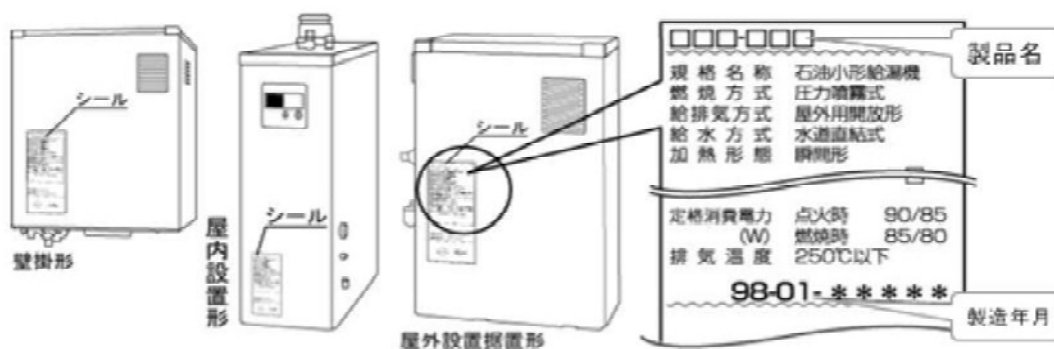
※一般社団法人日本ガス石油機器工業会
ウェブサイト：http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyukyuutouki_mushoutenken.pdf

該当機種（写真は一部）

・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。

＊形状は各社により、排気部の形状など異なります。

＊掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧下さい。

長州産業　TOTO　ノーリツ

＜電気製品＞

４．電気こんろ

(1)日立熱器具株式会社（現　日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろ

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300556	2013年10月16日	HT-1250	火災	山口県

【リコール実施状況】

電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、2007年（平成19年）7月3日から無償改修（スイッチのつまみ部分にカバーを付ける）を実施(現在11社が継続実施)。

・一口電気こんろ
　対象台数：530,401台（全社合計）
　改修率：96.1%（2013年12月310日現在）
　（今般事故の型式HT-1250を含む。）

・上面操作一口電気こんろ
　対象台数： 60,969台（全社合計）
　改修率：73.5%（2013年12月31日現在）

・複数口電気こんろ
　対象台数：147,700台（全社合計）
　改修率：69.6%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

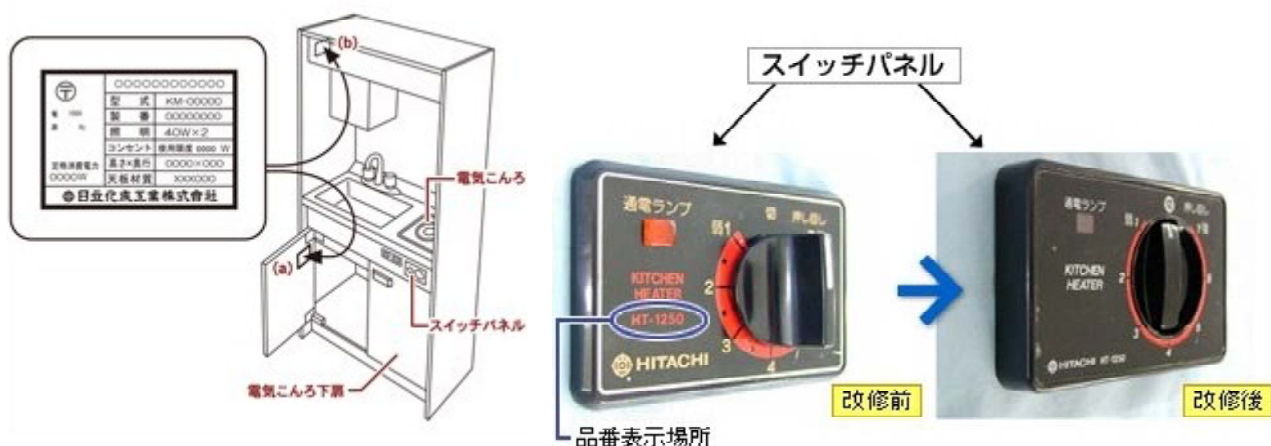
事故事象：電気こんろのつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れて気が付かないうちにスイッチが入り、出火に至るおそれがあります。

対象製品の機種・型式は、別添参照。

＜対象製品の外観＞

HT-1250

＜対象製品の確認方法＞

　キッチンユニットの扉内側、上部壁又はスイッチパネルのつまみ部に表示している型式等を御確認ください。

※電気こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。

　電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

　また、対象製品を設置するアパート等の所有者又は管理者におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただけますようお願いします。

【問合せ先】

日立アプライアンス株式会社

電 話 番 号：０１２０－２５６－５５７

受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info/

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電 話 番 号：０１２０－３５５－９１５

受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.denki-konro.jp/

(2)富士工業株式会社が製造した電気こんろ

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300540	2013年10月28日	FH-31B	火災	兵庫県

【リコール実施状況】

電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、2007年（平成19年）7月3日から無償改修（スイッチのつまみ部分にカバーを付ける）を実施(現在11社が継続実施)。

・一口電気こんろ
　対象台数：530,401台（全社合計）
　改修率：96.1%（2013年12月31日現在）
　（今般事故の型式HT-1250を含む。）

・上面操作一口電気こんろ
　対象台数： 60,969台（全社合計）
　改修率：73.5%（2013年12月31日現在）

・複数口電気こんろ
　対象台数：147,700台（全社合計）
　改修率：69.6%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

事故事象：電気こんろのつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れて気が付かないうちにスイッチが入り、出火に至るおそれがあります。

対象製品の機種・型式は、別添参照。

＜対象製品の外観＞

■小形キッチンユニット　■一口電気こんろ

FH-31B

＜対象製品の確認方法＞
　スイッチパネルのつまみ部を御確認ください。

（対象機種番号）
FH-31A→「200V」
FH-31B→「100V」

【改修前】カバー無し　　【改修後】カバー付き

※電気こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。
　電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。
　また、対象製品を設置するアパート等の所有者又は管理者におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただけますようお願いします。

【問合せ先】
富士工業株式会社
電　話　番　号：０１２０－５００－６２１
受　付　時　間：９時～１８時（土・日・祝日を除く。）
ウェブサイト：http://www.fjic.co.jp/

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会
電　話　番　号：０１２０－３５５－９１５
受　付　時　間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
ウェブサイト：http://www.denki-konro.jp/

（別添）

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。

一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業

ブランド表示はHITACHIまたは、sunwave
一口こんろ（上面操作）

複数口こんろ（前面操作のみ）

対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例

周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（現社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス（旧社名 東芝コンシューマーマーケティング株式会社）	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社（旧社名 松下電器産業株式会社）	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック（旧社名 株式会社日立ハウステック）	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B（品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。）
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス（旧社名 東芝コンシューマーマーケティング株式会社）	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社（旧社名 松下電器産業株式会社）	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2300（※3）、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット（冷蔵庫付きタイプ・翻仕様タイプ等もあります）に組み込まれています　※2.据置き型・ビルトイン型があります　※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。
【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】
クリナップ株式会社、　三協立山株式会社、　タカラスタンダード株式会社、　パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを**無償で改修**いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社
0120-126-174 http://cleanup.jp/

三協立山株式会社
0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/

タカラスタンダード株式会社
0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/

東芝ホームアプライアンス株式会社（旧社名 東芝コンシューマーマーケティング株式会社）
0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/

株式会社ハウステック（旧社名 株式会社日立ハウステック）
0120-524-852 http://www.housetec.co.jp/

パナソニック株式会社 アプライアンス社（旧社名 松下電器産業株式会社）
0120-391-391 http://panasonic.co.jp/

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社（旧社名 松下電工株式会社）
0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/

日立アプライアンス株式会社
0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/

富士工業株式会社
0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/

三菱電機株式会社
0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/

株式会社 LIXIL（旧社名 サンウエーブ工業株式会社）
0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00 （土、日、祝日を除く）
お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会　0120-355-915　メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp
http://www.denki-konro.jp/

総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf
東京消防庁 http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/200910/kitchen.html
経済産業省 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm

５．ウォーターサーバー
株式会社ナックが輸入したウォーターサーバー

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201100902	2011年12月18日	YO-04L	重傷1名（火傷）	大阪府

※2012年1月31日公表事案について調査結果を踏まえ、2013年11月1日再公表した事故

【対策部材提供・製品交換実施状況】
2012 年（平成24年）7月からコック回転防止部材の無償提供の案内を全エンドユーザーに行い、お子様の使用が考えられる状況のウォーターサーバーにコック回転防止部材の取付けを実施（エンドユーザーの希望により取付けない場合を除く）。
又は、対象製品の定期点検（清掃・メンテナンス品に交換）の際にコック回転防止部材を取り付けた製品に交換実施（エンドユーザーの希望により取り付けない場合を除く。）。
装着率：70%（推定）

【対象製品】
事故事象：製品の温水コックが緩み、外れて熱湯が出て火傷事故に至るおそれがあります。

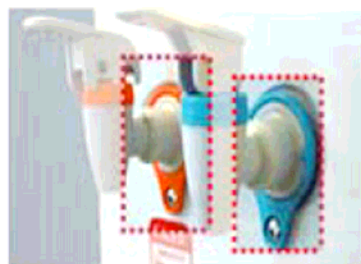
機種・型式	対象販売期間	対象台数
YO-04L、SA-04S	2009年9月～2013年12月	463,187台

＜対象製品の外観＞

YO-04L

＜無償提供を実施しているコック回転防止部材＞

コック回転防止ベルト

温水コックと冷水コックをマジックテープでつなぎ、コックの回転を防止する。

コック回転防止リング

温水コックと冷水コックを固定し、コックの回転を防止する。

コック回転防止ロック

温水コックと冷水コックを専用部品でつなぎ、コックの回転を防止する

（注）御使用の製品の型によって取付け可能な部材が異なります。

＜対象製品の確認方法＞

製品に表示している定格銘板に「クリクラサーバー04L」、「クリクラサーバー04S」、「クリスタルサーバー04L」、「クリスタルサーバー04S」と記載しています。

【問合せ先】

株式会社ナックコールセンター

電 話 番 号：０１２０－３６５－９６６

受 付 時 間：9時～17時（平日のみ）

ウェブサイト：http://www.crecla.jp/important-news/index.html

6．電気洗濯乾燥機

日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社（現　日立アプライアンス株式会社）が製造した電気洗濯乾燥機

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300542	2013年11月4日	NW-D8AX	火災	富山県

【リコール実施状況】

2005年（平成17年）12月20日から無償点検・改修（安全対策を施したヒーターリード線ユニットに交換）を実施。

改修率：78.7%（2013年12月31日現在）

【リコール対象製品】

事故事象：製品の内蓋上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して短絡が生じて出火に至るおそれがあります。

機種・型式	製造番号	対象製造期間	対象台数
NW-D8AX (H)、(G)、(P)	全数	2001年8月 ～ 2002年12月	140,556台
NW-CSD80A (H)	全数		1,796台
NW-D8BX (A)、(W)、(Y)	2000001 ～2068302		68,302台
NW-D6BX (G)、(D)	2000001 ～2028218		28,218台
合計			238,872台

＜対象製品の外観＞

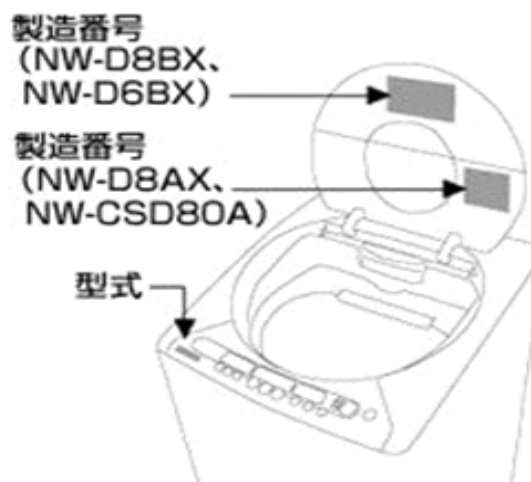
NW-D8AX

＜対象製品の確認方法＞

製品の裏蓋に表示されている製造番号及び前面操作パネルに表示されている型式を御確認ください。

製造番号
（NW-D8BX、
NW-D6BX）

製造番号
（NW-D8AX、
NW-CSD80A）

型式

【問合せ先】
日立アプライアンス株式会社
電 話 番 号：０１２０－６６７－２２０
受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
ウェブサイト：http://kadenfan.hitachi.co.jp/nw-db/index.html

７．携帯型音楽プレーヤー
有限会社アップルジャパンホールディングス（現　Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201300557	2013年10月23日	iPod nano MA004J/A	火災	東京都

【製品交換実施状況】
2011年（平成23年）11月12日から無償製品交換を実施。
2013年（平成25年）3月15日から対象製品登録ユーザーに対し無償製品交換について連絡実施。同年10月23日から同社ソフトウエア（iTunes）を使用して告知。
回収率：9.0%（2013年12月31日現在）

【製品交換対象製品】
事故事象：製品の充電中などに内部部品（バッテリー）が過熱し、出火に至るおそれがあります。

製品名	機種・型式	対象販売期間	販売台数
iPod nano （第一世代）	MA004J/A MA005J/A MA099J/A MA107J/A MA350J/A MA352J/A	2005年9月～2006年12月	708,000台 393,000台 424,000台 287,000台 204,000台 106,000台
合　計			2,122,000台

＜対象製品の外観＞

＜対象製品の確認方法＞

１）表面がプラスティック、裏面が銀色の金属でできています（これより後の世代のiPod nanoは、表面・裏面ともに金属製です。）。

２）製品本体トップメニューから､「設定」→「情報」→「モデル」を選択し、機種・型式を確認できます。

【問合せ先】

Apple Japan合同会社

電 話 番 号：０１２０－２７７５３－５

ウェブサイト：http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/

アップルサポート関連ページへのアクセス方法

①Apple Japan合同会社トップページ（http://www.apple.com/jp/）上段の「サポート」をクリック、

②サポートページ（http://www.apple.com/jp/support/）左下の「iPod nano (1st generation) 交換プログラム」をクリック。